

| 質問事項 | | 選択式回答 | 記述式回答 |
|----------------------|--|-------|--|
| 経済動向 | | | |
| 1-1 | 現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。 | | |
| 1-2 | 今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。 | — | |
| 景気回復の拡大に向けた取組 | | | |
| 2-1 | 安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。 | — | 賃金上昇の実現は長年デフレ環境にあった消費者の心理を変化させるために、もっとも効果的な手段であると考えられる。安倍政権の好循環シナリオの実現は持続的な経済成長の出発点となると評価している。しかし賃金上昇も生産性上昇が伴わなければ持続することはできないので、経済が上向いた状況の中で長期的な生産性上昇に結びつけることのできる物的・人的投資の拡大がポイントになる。今後10年間の名目成長率を3.3%(経済再生ケース)とすることは容易なことではない。短期の好循環から長期の日本再興戦略を通じた安定的な成長にバトンタッチできるかが問われている。 |
| 2-2 | 設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。 ①設備投資・企業収益の増加 | | |

| 質問事項 | | 選択式回答 | 記述式回答 |
|-------|--|-------|--|
| 2-2 | ②賃金上昇・雇用拡大 | Yes | 「毎月勤労統計調査 平成26年7月分」では7月の給与総額は対前年比で2.6%増と、ここ数ヶ月でプラス基調がはっきりし始めた。平成26年4-6 月期GDP速報(1 次速報値)においても名目雇用者報酬は前年同期比で1.3%増とプラスを記録している。急速ではないが名目賃金等が上昇しており、やや落ち込んだ消費(あるいは需要サイド)に対していい影響を与え始めるのではないかと。また、「労働力調査」(平成26年7月分)では15-64歳女性の労働力率が対前年比で1.6ポイント上昇しており、賃金増に伴う女性の労働市場参入の兆しが現れ始めたと考えられる。失業率の上昇は労働市場参入増の影響であり問題はないと考える。 |
| | ③個人消費の拡大 | No | 平成26年4-6 月期GDP速報(1 次速報値)では大幅な減少(実質▲5%)であったが、これは消費税駆け込みの反動でしかないと考えられる。それ以上に懸念されるのが、一連の夏の暴風雨とその影響による野菜等の高騰が消費に及ぼす影響であり、実際の結果はもう少し待つしかないが、7-9月期の速報値に悪影響が出ると、消費税率引き上げの議論に波及しないか懸念される。 |
| 2-3 | <p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p> | Yes | 既に述べたように賃金等の上昇の兆しが見え始めている。大事な点は賃金上昇率のプラスを維持して、将来における賃金上昇の期待を持続させることである。一方、建設、サービス業を中心に非正規労働者を含む雇用の改善が賃金等の上昇となっているが、「毎月勤労統計調査 平成26年7月分」によるとパートタイム労働者の賃金上昇率は5月以降0.7-0.8%であり、一般労働者の賃金上昇率に比べると依然と低い。非正規雇用労働者に対する取り組みにはまだ課題があると考えられる。雇用者の1/3を占める非正規労働者の生産性上昇がなければ全体の底上げができないことから、非正規労働者への支援をさらにすすめる必要がある。 |
| 自由テーマ | | | |
| 3 | <p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p> | - | 消費税率の10%への引上げについて、直近の経済情勢も重要であるが、これは必ず実現すべきである。よほどの経済ショックがない限り、税率引き上げの回避は日本政府自体の信頼を揺らがせることとなる。2020年度の基礎的財政収支の黒字化目標についても旗を降ろさず、ぜひ積極的な収支改善を進めていただきたい。 |